

## 平成 30 年度「彩の会」秋の例会報告

秋の連休最終日の11月25日(日)、写真の会「彩の会」の撮影会を兼ねた秋の例会が、6名の会員の参加者を得て愛知県常滑市で開催されました。例年秋は紅葉の名所に出掛けていたのですが、今回は趣を変えて、焼物で有名な常滑市の「やきもの散歩道」周辺を歩いて撮影する計画です。

午前9時半に名鉄神宮前駅に集合し、電車で常滑に向かいました。午前10時過ぎ常滑駅に着き、幹事さんから説明を聞いた後、撮影ポイントを求めて駅前から始まる「やきもの散歩道」へとそれぞれが散っていきました。散歩道は、20年ほど前に訪れた時よりも観光客が多く賑わっているように思いました。素晴らしい秋空のもと2時間ほど街中を歩き、有名な土管坂や10本煙突の登窯などで盛んにシャッターを切っていました。

昼過ぎまで撮影した後、近くのうなぎ屋さんで昼食を食べながら例会を開催しました。各々の近況報告やカメラ談義に花が咲きました。昼食後、それぞれが持ち寄った自慢の作品を展示して品評会を開きました。春の例会で撮った桜の花や古戦場の風景写真、また、夏に登った山々や車窓から撮った富士山の写真などを鑑賞することが出来ました。

ここ数年新入会員がなかったのですが、今年は新しくおひとりの方が入会され、今後のご活躍が期待されます。午後2時過ぎ例会を終え、来春の再開を約束して帰途に着きました。

【参加者】高澤茂樹、小木曾稔、佐藤壽洲、鈴木慎吾、藪田敏行、都築春彦（敬称略）

（鈴木 記）



（例会会場前にて）



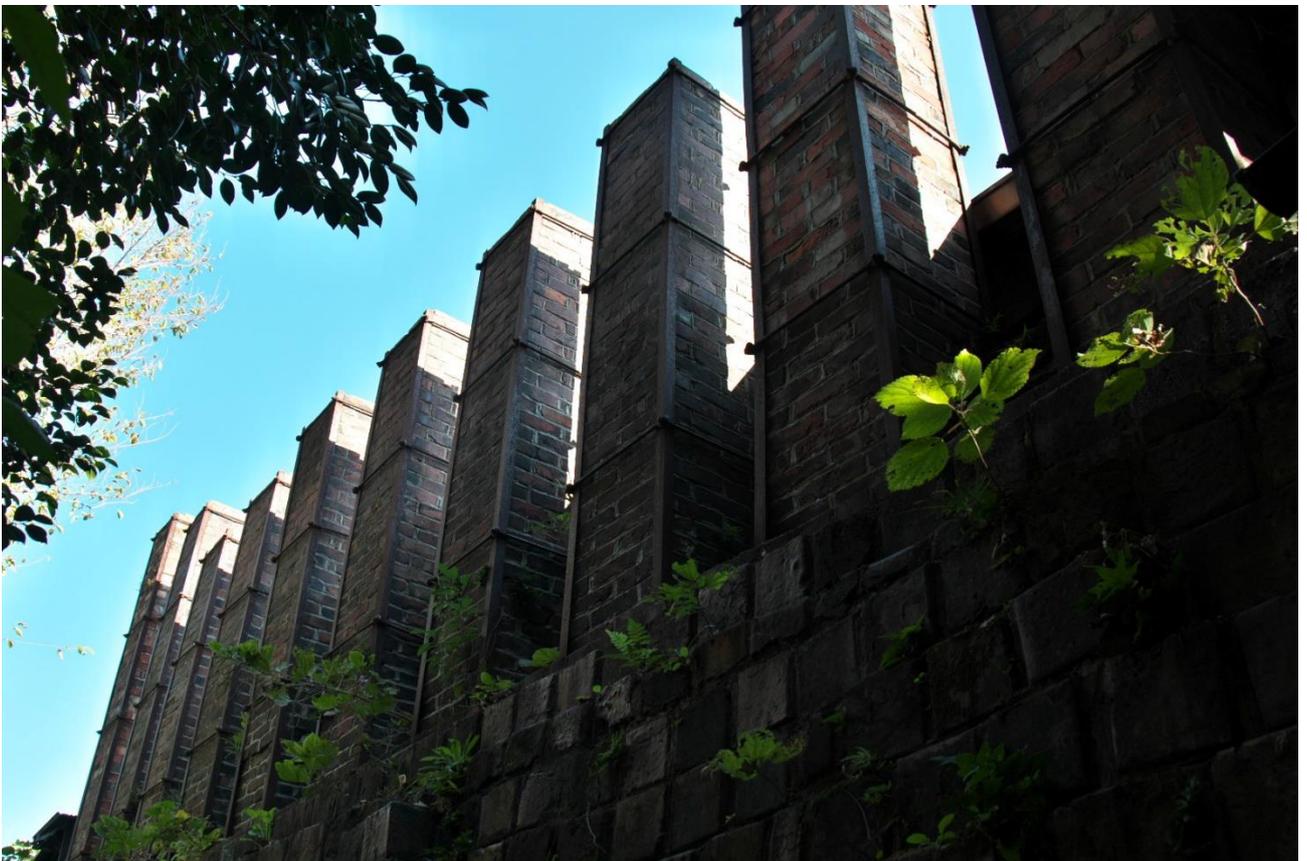
(懇親会風景)



(土管坂)



(登窯)



(登窯の10本煙突)